

平成23年12月13日

一般社団法人日本発達障害ネットワーク 御中
一般社団法人日本LD学会 御中
NPO法人全国LD親の会 御中

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長

中井川 誠

申し入れに対するお詫びとパンフレットの文言の修正等について

今般、貴会からの、平成23年12月9日付「学習障害に関する不適切な表示について」との文書により、当方で作成をしている薬物乱用防止に関するパンフレットに不適切な表現がある旨のご指摘をいただきました。

当方で確認をしましたところ、ご指摘のとおり、誤解を与える可能性のある表現であり、必要な改訂を行う必要があるとの結論となりました。

つきましては、関係者の皆様に深くお詫びを申し上げます。

いただいたご指摘をふまえ、別添のとおり関係者に対して必要な周知を行うとともに、厚生労働省ホームページに掲載している電子媒体につきましては、修正事項を明示した改訂版を掲載することといたしました。

今後は、このようなことがないよう啓発広報用パンフレット類の内容確認等につとめてまいり所存でありますので、皆様のご寛恕を願いますとともに、引き続き、薬物乱用防止に係る啓発広報活動へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【 別 添 】

事 務 連 絡

平成23年12月13日

各都道府県薬務主管課 御中

厚生労働省医薬食品局

監視指導・麻薬対策課

平成23年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動用パンフレットについて（周知依頼）

平成23年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動の実施につきましては、種々便宜をお図りいただき、誠にありがとうございます。

さて、今般、標記パンフレット「薬物の乱用は、あなたとあなたの周りの社会をダメにします！」について、誤解を与える不適切な表現がありましたことから、下記の通り訂正をいたしますので、配布先等に周知をお願いいたします。

記

【 訂正箇所 】

標記パンフレットの3ページ目（別添の通り）

【 掲載内容 】

誤：大麻（マリファナ）

知覚を変化させるが恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともある。
乱用を続けると、学習障害、記憶障害、人格変化を起こす。

正：大麻（マリファナ）

知覚を変化させるが恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともある。
乱用を続けると、学習能力の低下、記憶障害、人格変化を起こす。

担 当

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課

啓発推進係長 池田 大輔

電話03-5253-1111(内線2796)
(夜間03-3595-2436)

FAX 03-3501-0034

薬物乱用とは?

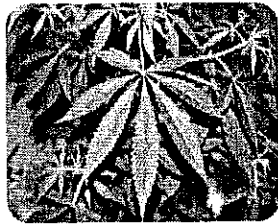
薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、麻薬や覚醒剤などの薬物を使うことです。たとえ、1回使用しただけでも乱用にあたります。

乱用される危険のある主な薬物



● 覚醒剤

幻覚や妄想が現れ、中毒性精神病になりやすい。使用をやめても再燃(フラッシュバック)することがある。大量に摂取すると死に至る。



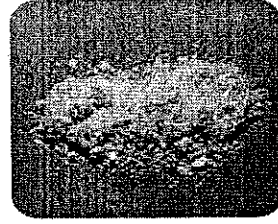
● 大麻(マリファナ)

知覚を変化させるが、恐慌状態(いわゆるパニック)を引き起こすこともある。乱用を続けると、学習能力の低下、記憶障害、人格変化を起こす。



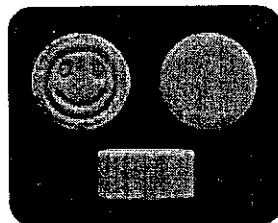
● あへん系麻薬(ヘロインなど)

皮膚が鳥肌立ち、全身の強烈な痛みと痙攣におそわれる(退薬症状)。大量に摂取すると死に至る。(写真はヘロイン)



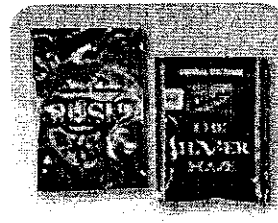
● コカイン

幻覚や妄想が現れる。大量に摂取すると全身痙攣を起こすほか、死に至る。



● MDMA

知覚を変化させ幻覚が現れることがある。大量に摂取すると高体温になり、死に至る。



● 違法ドラッグ(いわゆる違法ドラッグ)

吐き気、頭痛、精神への悪影響や意識障害などが起きる恐れがあり、麻薬や覚醒剤と同様の危険性が指摘されている。



● 有機溶剤(シンナーなど)

情緒不安定、無気力となり、幻覚や妄想が現れて、薬物精神病になり、大量に摂取すると呼吸困難となり、死に至る。



隠語

薬物は、別の呼び名で呼ばれている場合があります。

- 覚醒剤……………エス、氷、スピード、アイス、シャブ
- 大麻……………ハッパ、グラス、チョコ、クサ、野菜
- MDMA(錠剤型合成麻薬)…エクスタシー、バツ(「X」、「罰」)、タマ(「弾」、「玉」)
- ヘロイン……………ペー、チャイナホワイト、ジャンク
- コカイン……………コーク、スノウ、クラック
- シンナー……………アンパン